

【下呂市エコツアー推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	<p>■溶岩台地の森でハイキング・小坂な滝めぐりツアー 実施時期：4月中旬～11月中旬 内 容：御嶽山から流れ出た溶岩流からなる溶岩台地の自然や歴史の物語を感じ、きもちのいい森の中でお抹茶を頂きます。滝めぐりツアーでは、滝壺にダイブするシャワーライミングなどマイナスイオンを存分に感じられます。 問合せ先：飛騨小坂 200 滝 TEL:0576-62-2215 【令和3年度実績】参加者 672名 【令和4年度予定】4月～11月</p> <p>■小坂な冬の滝めぐりツアー 実施時期：1月下旬～3月中旬 内 容：マイナスのまさに氷と雪の世界。静まり返った森の中を進むと突如として現れる巨大な氷柱群。思わず息をのむ神秘の絶景をめぐります。 問合せ先：飛騨小坂 200 滝 TEL:0576-62-2215 【令和3年度実績】参加者 60名 【令和4年度予定】1月～3月</p> <p>■馬瀬里山ミュージアムガイドツアー 実施時期：通年 内 容：農村景観や日常の暮らしの文化を野外博物館に見立てて、ガイド付きの散策を行います。 問合せ先：南飛騨馬瀬川観光協会 TEL:0576-47-2841 【令和3年度実績】参加者 42名 【令和4年度予定】通年</p> <p>■飛騨街道「萩原宿歴史探訪」と街歩きツアー 実施時期：通年 内 容：飛騨街道「萩原宿」の町並みで「天領酒造で酒蔵を見学」・「地元和菓子処」を散策して食の匠の味を楽しんで頂き、江戸時代から明治維新にあった騷</p>

	<p>動をガイド付きで歴史探訪を行います。 問合せ先：萩原町観光協会 TEL:0576-52-2880 【令和3年度実績】参加者 24名 【令和4年度予定】通年</p> <p>■飛騨街道 金山宿 筋骨（きんこつ）めぐり 実施時期：通年 内 容：「筋骨」とは、路地裏通りのこと。昔から生活に密着した共同通路で、そこに住む人々の生活空間として今でも活用されている宿場町を散策で楽しむことができます。 問合せ先：金山町観光協会 TEL:080-3637-2201 【令和3年度実績】参加者 938名 【令和4年度予定】通年</p>
<p>エコツアーリズム推進法の基本理念への取り組み状況</p>	<p>〈自然環境の保全〉 当協議会所属である飛騨小坂 200 滝が入口で協力金を徴収し遊歩道などの環境整備に充てている他、滝めぐりをしながらゴミを捨てないことや動植物を採取しないことを丁寧に呼びかける保全活動を毎年実施している。また、環境保全に関わるモニタリング調査や環境保全・清掃活動を下記の通り実施した。 令和3年度実績 モニタリング調査（30回 約100名参加） 環境保全活動参加者（40回 約200名参加）</p> <p>〈観光振興・地域振興〉 次世代の継承のためのガイド人材育成講座の実施 ガイド人材の育成と次世代への継承の取り組みとしてガイド人材養成講座の実施とガイドマニュアルの教本作成を行った。 令和3年度実績（5回 各回約10名 教本50部）</p>

	<p>「下呂であそぼう！」実施 下呂市民の方々に、地元の良さ（自然・歴史等）知ってもらい、地元を誇りをもってもらう事を目的とした、市民限定の「下呂であそぼう！」というエコツアーを開催した。令和3年度は市外の方にも参加を募り開催した（以前はワンコイントリップで開催） 令和3年度実績（ツアー数：38つ 参加者：6,472名）</p> <p>〈環境教育の場としての活用・地域振興〉 下呂市内小学校対象の小坂の滝めぐりの遠足受入れ。 下呂市内小・中学校対象に協議会の取り組みの紹介。 地域資源の発見・評価、資源の素晴らしさもさることながら維持管理の難しさや課題などもふくめ地域人として誇りを持ち、他人事ではなく自分事として扱える人材を育てることを目的とし実施。 令和3年度実績（市内5校 参加者：151名）</p> <p>・SDGs 事業認定の更新 中高校生に対するSDGsの出前学習講座や勉強会を実施や日本SDGs協会による令和2年度に認定を受けたSDGs事業認定の更新を行い、下呂市の活動意義を次世代人材に周知した。 令和3年度更新実績（SDGs事業認定数：13） 社会面5つ 関連するゴール（4・8・9・11・17） 経済面4つ 関連するゴール（4・7・9・12・13・15） 環境面4つ 関連するゴール（3・6・9・11・12・15・17）</p>
特記事項	<p>平成29年11月28日に下呂市DMO委員会が法人登録され、令和2年度に引き続き令和3年度も重点支援DMOとなり先進的なDMOとして評価された。 DMOと下呂市エコツーリズム推進協議会の連携をしながらエコツーリズム推進のために活動を行う「E-DMO」を推進している。</p>